

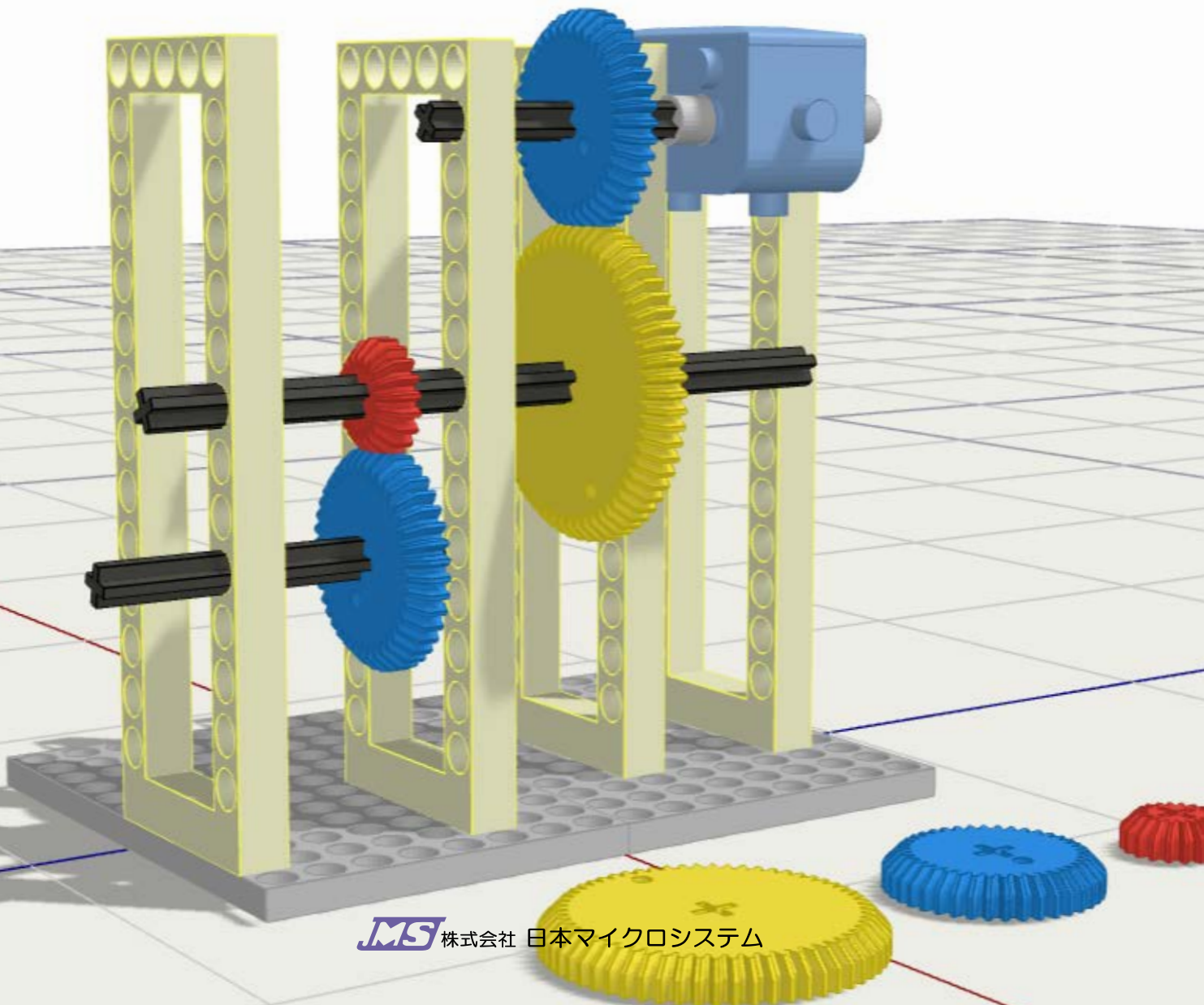
caDIY3D Blocks

キャディー-スローディー

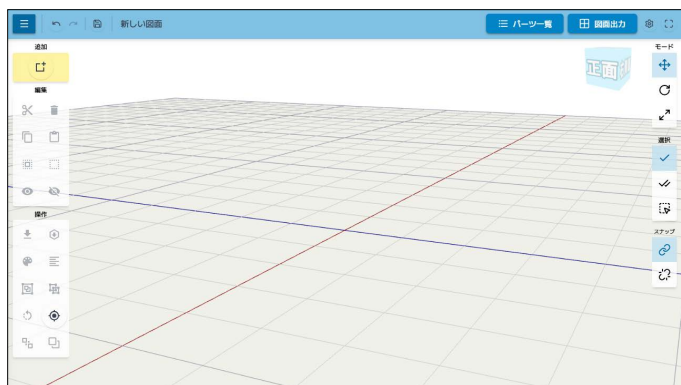
クイックスタート

設計をはじめる前に
最初に覚える操作を解説！

2026-01 版



ワークスペースを触って、いろいろな角度から見てみよう！



Point

ワークスペースでいろいろな角度から 3D モデルを眺めて、設計を進めます。この操作に慣れておきましょう。

設計を開始するとワークスペースが表示されます。

ワークスペースにはグリッド（床）が表示されています。



まずはワークスペースを 1 本指でスワイプしてみましょう。画面中央を中心に床が回転して、視点が変わります（視点の回転）。



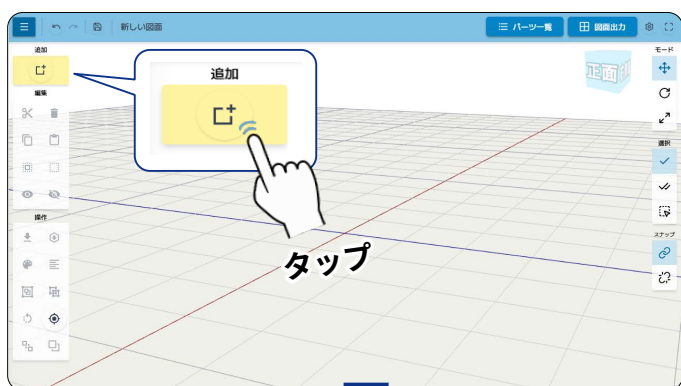
次にワークスペースを二本指でピンチイン、ピンチアウト（画面をつまむ感じ）してみましょう。床が大きくなったり、小さくなったりします（ズームイン、アウト）。



次にワークスペースを二本指でスワイプしてみましょう。

床が平行に移動します（視点の平行移動）。

ワークスペースにパーツを追加してみよう！



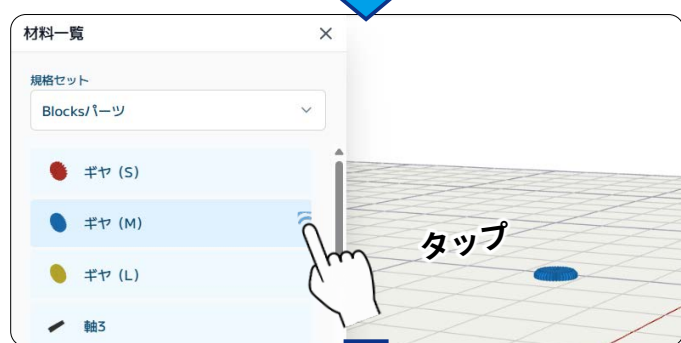
画面右のツールバーの「追加」エリアにある

「**+** パーツ」ボタンをタップします。

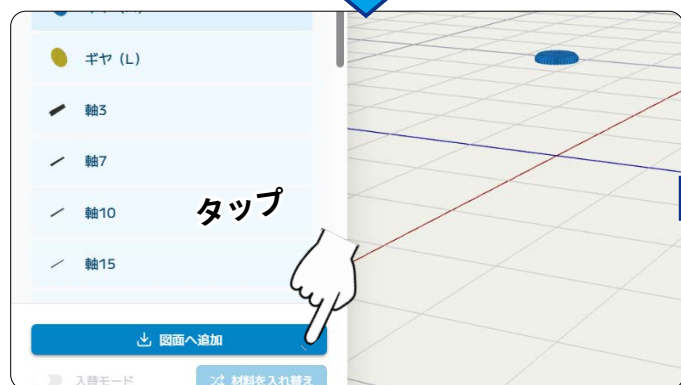
アイコンをタップすると、**材料一覧リスト**が表示されるので追加したいパーツをタップ。

材料一覧リストで材料を選ぶと、右側のワークスペースに材料がプレビュー表示されます。

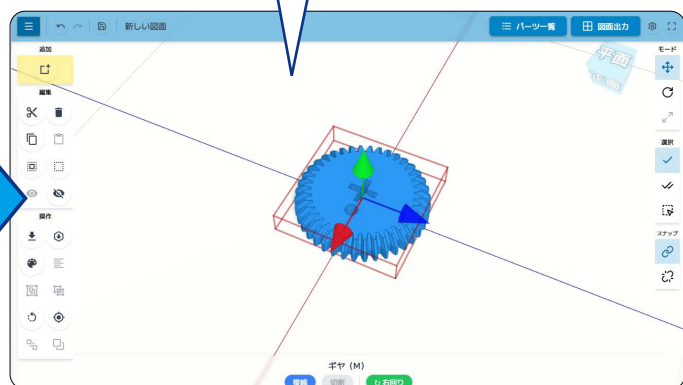
最後に「**図面へ追加**」ボタンをタップすると、ワークスペースにパーツが追加されます。



※ 規格セットのリストをタップして「Blocks パーツ」や「3D プリンタパーツ」を選択するとリストの内容を切り替えることができます。



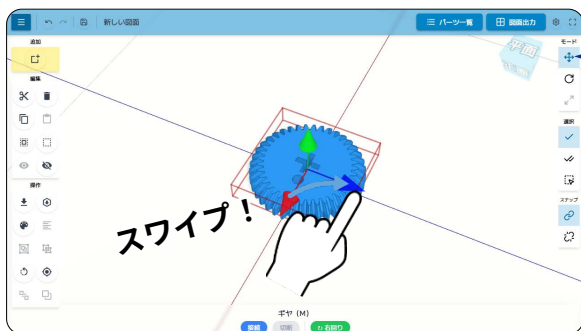
ワークスペースにパーツが追加されました！



パーツをレイアウトしてみよう！

パーツを操作するには、操作モードを切り替えながら操作を行います。操作モードは画面右側のボタンで切り替えます。

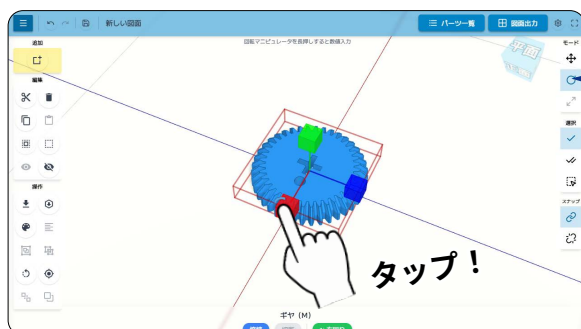
パーツの移動



↕ パーツ移動モード

選択したパーツを移動するための移動用マニピュレータが表示されます。マニピュレータのコーン部分をスワイプするとパーツを移動できます。

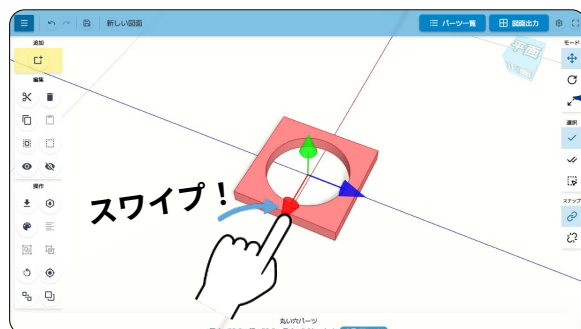
パーツの回転



🔄 パーツ回転モード

選択したパーツを回転するための回転用マニピュレータが表示されます。マニピュレータのキューブ部分をタップするとパーツを90°回転できます。

サイズ変更



↗ サイズ変更モード

選択したパーツのサイズを変更するためのサイズ変更用マニピュレータが表示されます。マニピュレータのコーン部分をスワイプするとパーツのサイズを変更できます。


※ 設定により幅方向+長さ方向または長さ方向のみのサイズ変更に切り替えることができます。


※ Blocks パーツはサイズを変更することができません。


パーツのコピーと貼り付け


パーツをコピー&貼り付け（コピペ）して増やすことができます。



パーツを選択した状態で「編集」エリアの「 コピー」ボタンをタップします。

その後、「 貼り付け」ボタンをタップすることで、ワークスペースにパーツが複製されます。

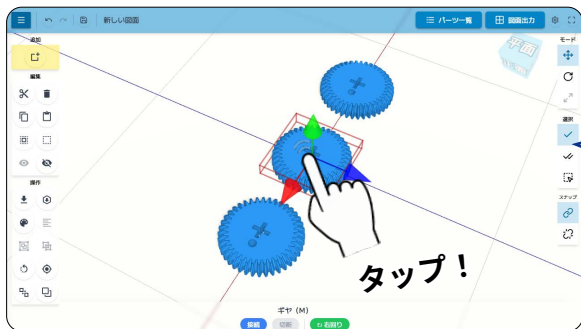
選択したパーツを削除する場合は、「 削除」ボタンをタップします。

「 切り取り」ボタンをタップすると、図面上から選択したパーツが消えますが、貼り付けることができます。

いろいろな方法でパーツを選択しよう！

パーツを選択する方法は3種類あります。状況にあわせて選びましょう。

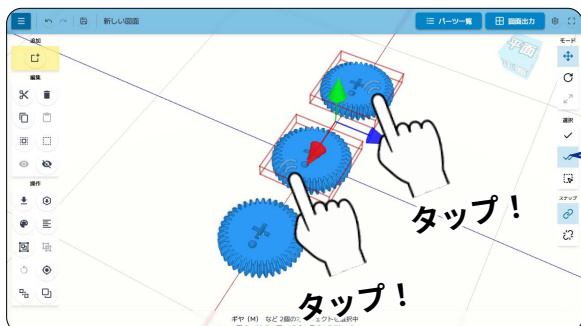
パーツを1つだけ選択する



✓ 単一選択モード

パーツを一つだけ選択するモードです。
 タップした位置にあるパーツを選択します。
 タップしたパーツと別のパーツが選択されていた場合は、そのパーツの選択を解除します。常に一つのパーツだけを選択した状態になります。

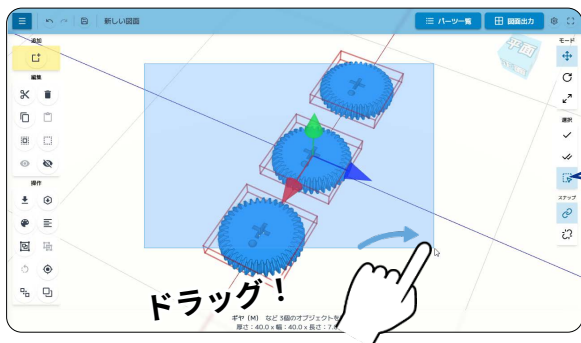
パーツをタップして複数選択する



✓✓ 複数選択モード

パーツをタップして複数選択するモードです。
 選択したいパーツをつぎつぎにタップすることで複数選択することができます。
 既に選択されているパーツをタップした場合は、選択を解除する事が出来ます。

パーツを範囲で選択する



☐ 範囲選択モード

範囲で指定してパーツを選択するモードです。
 始点から終点に向かってドラッグすることで範囲を表示し、範囲内にあるパーツが選択されます。
 範囲選択を実行すると自動で単一選択に切り替わります。

選択を解除する

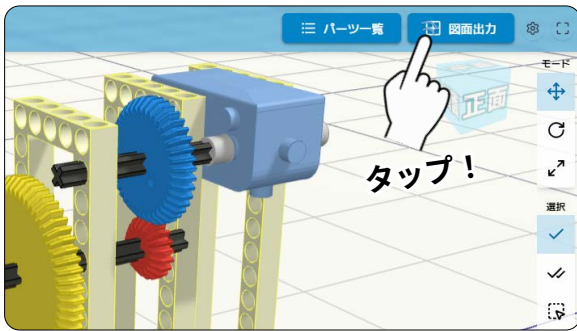


選択した材料は、誤操作しないように常に選択中の状態を維持します。
 材料以外のエリアをタップしても選択は解除されません。

選択を解除するには編集エリアの「☐ 選択解除」ボタンをタップします。

設計図面を PDF ファイルで出力しよう！

図面出力画面を表示する



画面右上の「 図面出力」ボタンをタップ。

図面出力画面に切り替わり、印刷イメージが表示されます。

図面に出力することができる情報は以下の通りです。表示 ON-OFF を切り替えることで、出力イメージの内容を変更することができます。

■ 立体図

等角図（右または左）かパース図が選択できます。

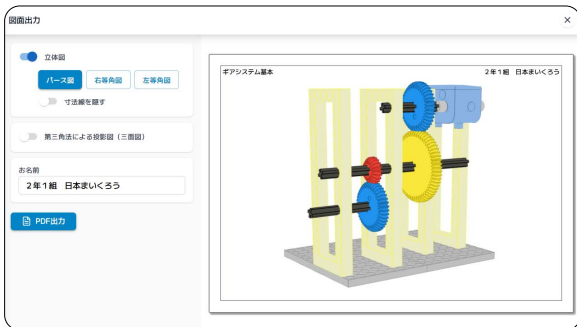
■ 三面図

図面を第三角法による正投影図で出力できます。

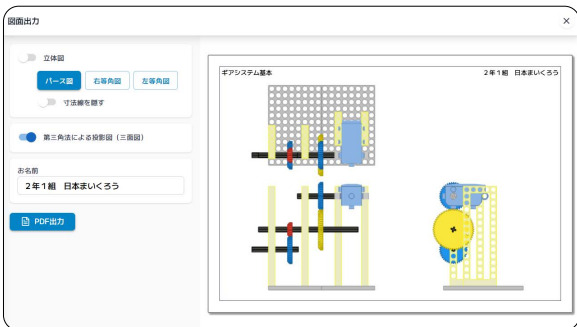
各図形はドラッグして位置を調整したり、ピンチイン、ピンチアウトでサイズを変更することができます。

お名前を入力ボックスに名前を入力すると、印刷イメージの右上に入力した名前が表示されます。課題の提出時には名前を入力します。

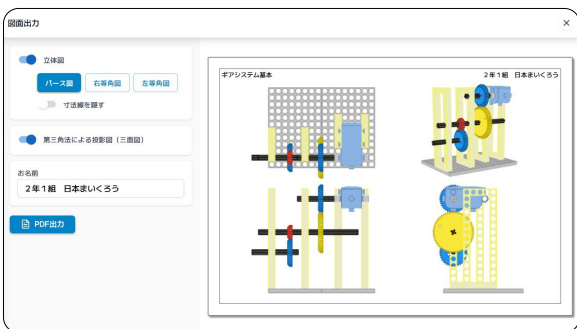
図面出力オプションを選ぶ




立体図（等角図）を出力



第三角法による正投影図を出力



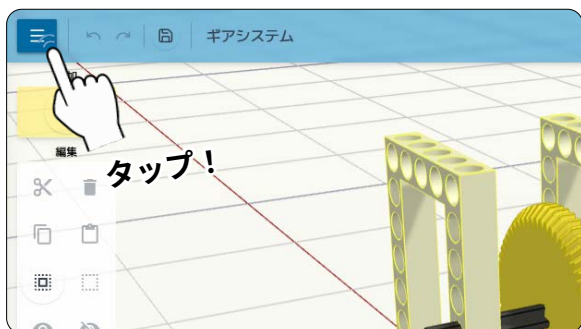
投影図と等角図を同時に出力

「 PDF 出力」ボタンをタップすると材料取り図を PDF 出力します。ファイルはご利用の端末のダウンロードフォルダに保存されます。

元の設計画面に戻るには「」ボタンをタップします。

図面を保存したり、共有しよう！

メインメニューを表示する



画面左上の「☰」メニューボタンをタップするとメインメニューが表示されます。

メインメニューの内容



ファイルに保存 現在開いている図面を PC のダウンロードフォルダ、または任意の場所にファイルとしてダウンロードし保存します。

ファイルを開く PC に保存した図面ファイルをアプリで開くためにアップロードします。

名前を付けて保存 現在の図面データに名前を付けてアプリ領域に保存します。

※このセクションでの操作で、図面データをファイルとしてアプリ外に出力（ダウンロード）したり、ファイルとして保存した図面データをアプリに取り込む（アップロード）ことができます。授業の終了時には必ず図面ファイルとして保存してください。

3D プリンタ用の図面をファイルに保存 (STL 形式) 3D プリンタで利用できる STL 形式のファイルで図面をダウンロードします。

チュートリアルを見る 基本操作を確認できるチュートリアルを開始します。

設定 文字の大きさや、床の表示など各種設定を行うことができます。

ホームに戻る ホーム画面に戻ります。